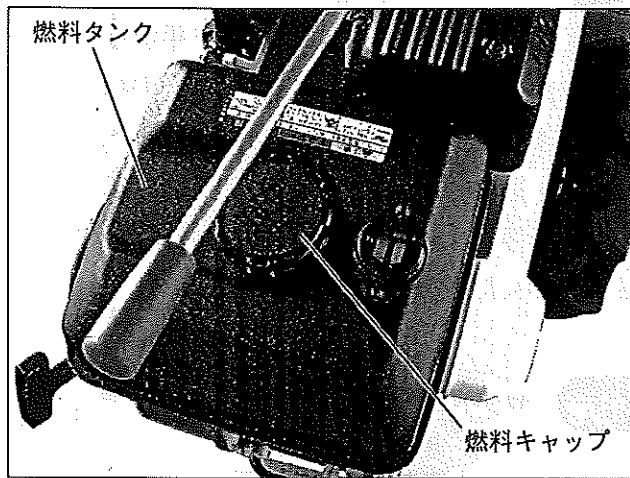


手入れのしかた

1. 燃料の補給



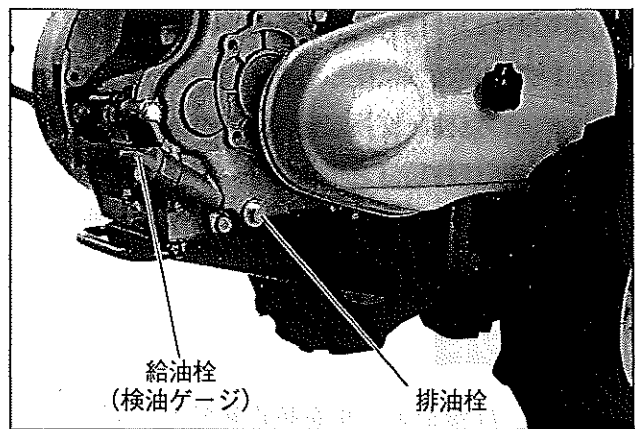
燃料キャップを外して給油口より補給します。

- ・燃料……………無鉛ガソリン
- ・タンク容量……3.6L

取扱いのポイント

- 燃料はフィルタを通してゴミや水が混入しないように給油します。
- 燃料は入れすぎるとキャップ部よりにじみでますので給油口一杯にいれないでください。

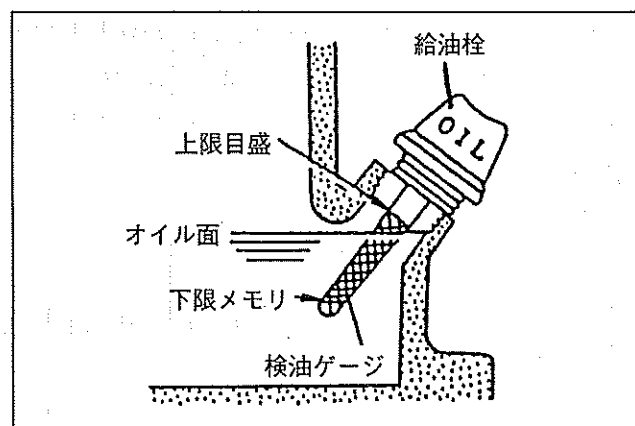
2. エンジンオイルの点検・交換



- ① 点検……エンジンが水平になる場所に停車し、給油栓を外しオイルゲージ面をきれいにしてふき取ってから差込みます。(ねじ込まない)

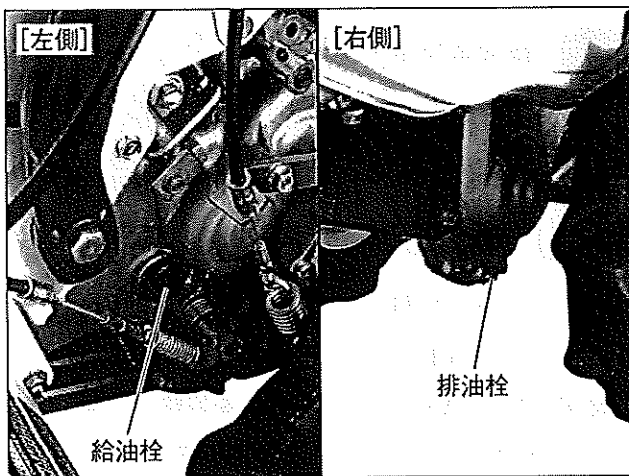
取扱いのポイント

- エンジンが水平になるようにタイヤを厚さ3～4cmの台(木材等)に乗せ刈高さを一杯(刈)に調整して前輪を接地させます。
- ゲージの上限と下限の間に油面があるか確認し、不足している場合は補給します。



- ② 交換……排油栓を外し、オイルを抜きます。オイルが完全に抜けたら、排油栓を確実に締め、新しいオイルをオイルゲージの「上限」まで給油します。
- ・オイル…… (純正油) 又は、ガソリンエンジン用オイル
API・SD級以上, SAE・10W-30
 - ・オイル量…0.6L

3. トランスミッションケースのオイル点検・交換

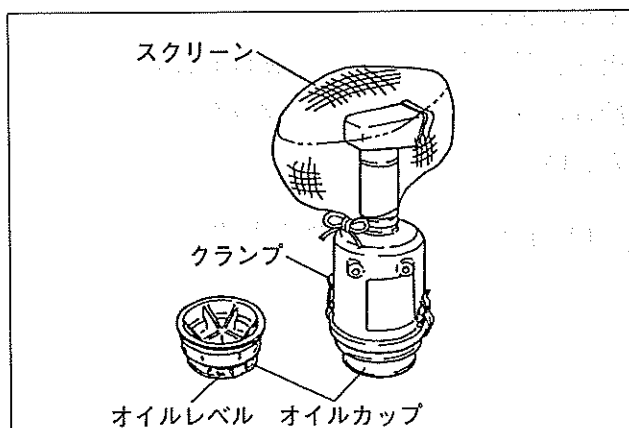


- ① 点検……給油栓を外し、油量が口元まであるか調べます。
 - ・不足している場合は、給油栓の口元まで補給します。
- ② 交換……(1) ケース下部の排油栓を外しオイルを抜きます。
 (2) 排油栓を取付けた後、給油栓より、給油栓の口元まで給油します。
 - ・オイル…… **純正油** 又は、ギヤオイル
 API・GL-4級以上、SAE・80W
 - ・オイル量…2.2L

取扱いのポイント

- 機体姿勢は、エンジンオイル点検姿勢又は、刈高さを一杯低刈に調整して前輪を接地させた姿勢で行います。

4. エアクリナーのオイル補給



- ① 補給……オイルカップのオイルレベルライン（規定量位置）までオイルがあるか確認します。
 - ・不足している場合はクランプを倒してオイルカップを外し、オイルレベルライン（規定量位置）までオイルを補給します。
- ・オイル…… **純正油** 又は、
 ガソリンエンジン用オイル
 API・SD級以上、
 SAE・10W-30
- ・オイル量…オイルレベルライン位置

5. 注油箇所

- ① 注油……油差しで注油します。
 - ・オイル…… **純正油** 又は、
 ガソリンエンジン用オイル
 SAE・10W-30
 - ・オイル量…適量注油
 - ・注油箇所…ワイヤ類・主クラッチレバー軸・主変速レバー軸・テンションプーリ支点軸・刈高さ調整部・デフロックレバー軸・フロントカバー支点軸・前輪軸

